



ウンカ類発生状況報告書



(トビイロウンカ発生程度別基準)

※要防除水準

程度	無	少	中	多	甚
株あたり虫数	0	1～5	6～21	21～50	51以上

(セジロウンカ発生程度別基準)

※要防除水準

程度	無	少	中	多	甚
1株あたり虫数	0	1～10	11～50	51～100	101以上

(ヒメトビウンカ発生程度別基準)

※要防除水準

程度	無	少	中	多	甚
1株あたり虫数	0	1～2	3～5	6～10	11以上

(植物防疫協会 イネの病害虫より)

調査日:令和6年8月14日

調査田	捕殺数(株あたり虫数)		
	トビイロウンカ	セジロウンカ	ヒメトビウンカ
岸和田市積川町	0頭	0.027頭 (75株当たり2頭)	0.027頭 (75株当たり2頭)
和泉市黒石町	0頭	0頭	0頭
泉大津市虫取町	0頭	0.093頭 (75株当たり7頭)	0.16頭 (75株当たり12頭)

総括

今回の調査では、セジロウンカが確認されました。

セジロウンカの被害はトビイロウンカの被害のように、円形の坪枯れにはならず、不定形で、田の一方に偏ったり、全面に薄く広がったりします。枯れ上がった場合でも、倒伏するよりは突っ立って枯れる場合が多いです。

トビイロウンカの発生は確認されていませんが、セジロウンカとトビイロウンカの大陸からの飛来するルートは同じになりますので、ほ場内にトビイロウンカが潜んでいる可能性がありますので、早め早めの防除に努めてください。



今回捕殺されたセジロウンカ

体長約 4~4.5mm

ウンカ類の登録のある農薬（例）

種類	農薬名	使用倍数	使用時期	使用回数	成分数	IRAC コード
殺虫剤	エクシードフロアブル	2000 倍	収穫 7 日前まで	3 回以内	1	4 C
	アルバリン粒剤	3kg/10a	収穫 7 日前まで	3 回以内	1	4 A
	スタークル豆つぶ	250~500g /10a	収穫 7 日前まで	3 回以内	1	4 A
	パダントレボン粒剤 L	3kg/10a	収穫 30 日前まで	3 回以内	2	3 A
殺虫 殺菌剤	イモチエース スタークル粒剤	3kg/10a	収穫 35 日前まで	1 回	2	4 A